

# 図書館だよ！



2月は如月(きさらぎ)ともいいますが、これは着物をたくさん重ね着する「衣更着(きさらぎ)から」という説や、陽気がよくなってくることから「気さらきたる」の意味であるという説などがあります。暦のうえでは立春から春となりますが、1年で最も寒い時期です。風邪などひかないようにしっかりと体調管理をしましょう。

## 学校図書館今後の予定

<3年生>

最終貸出日：2月16日(金)

最終返却日：2月23日(金)

<1, 2年生>

最終貸出日：3月9日(金)

最終返却日：3月16日(金)

3年生の皆さんは中学校生活もあと少し。図書館の本もきちり返却して卒業式を迎えましょう！「立つ鳥跡を濁さず」よろしくお願いします！



## <今月のおすすめ本>

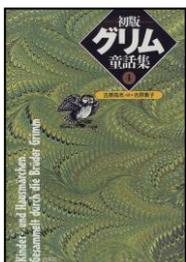


「雪と氷の図鑑」



「雪の結晶ノート」

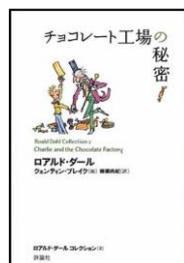
寒い季節は、スキー、かまくら、雪合戦。雪があつてのたのしみです。豪雪に悩む地域もありますが、生活の中で雪を楽しむ日本の文化ですね。雪の結晶の美しさは、まさに空からの贈り物。写真集もありますのでぜひ手に取ってください。



「初版グリム童話集」



「チョコレート・アンダーグラウンド」

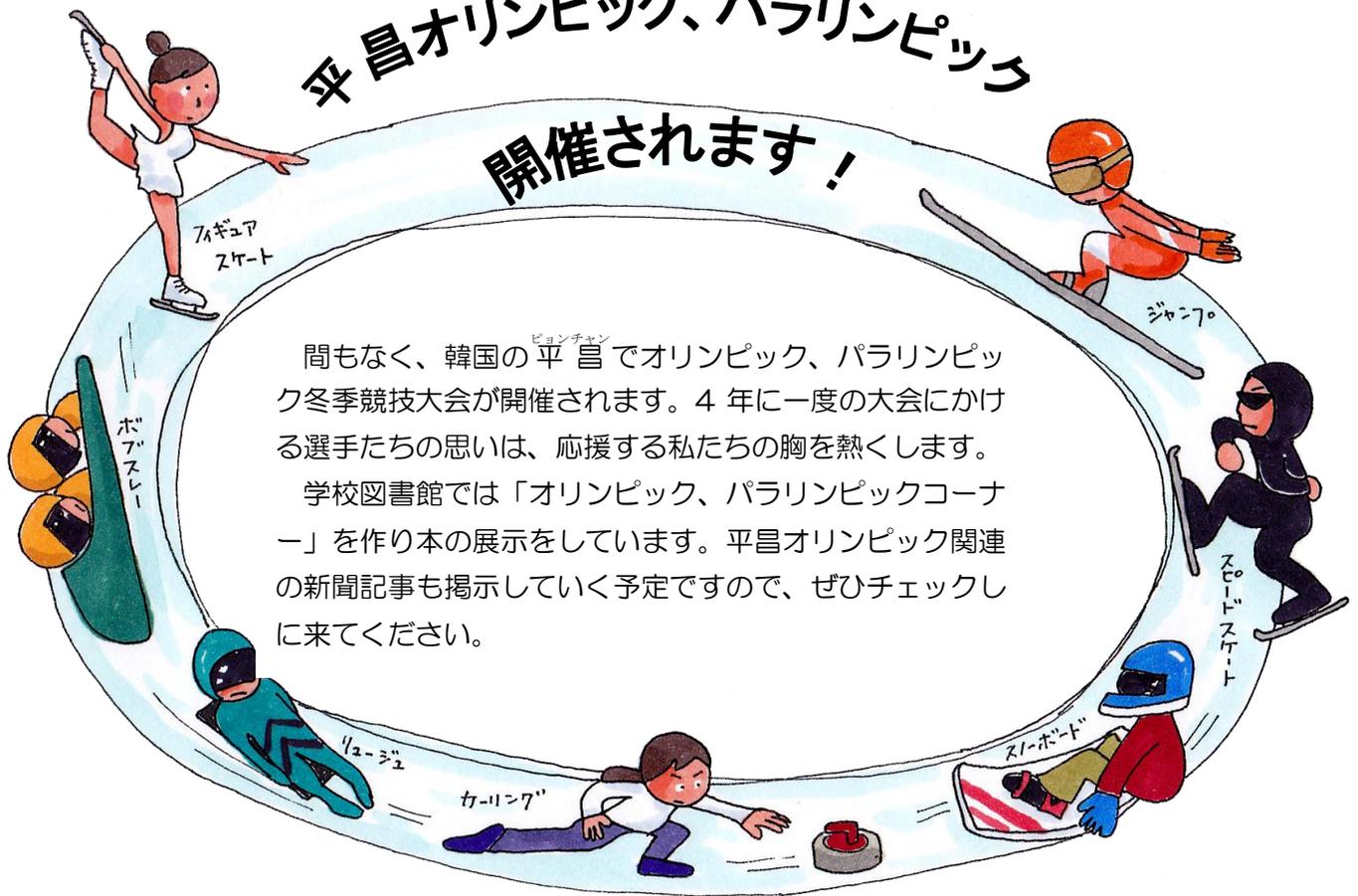


「チョコレート工場の秘密」

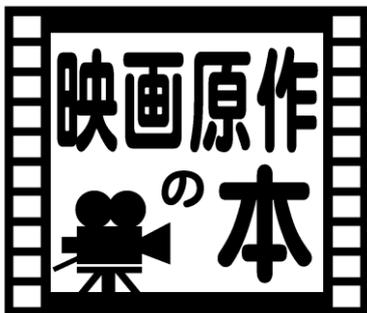
チョコレートがもてはやされる2月ですが、物語にもお菓子はつきもの。お菓子の家やチョコレート工場。お菓子が出てくる物語を探してみませんか。

映画「チャーリーとチョコレート工場」の原作本です。

# 平昌オリンピック、パラリンピック 開催されます！



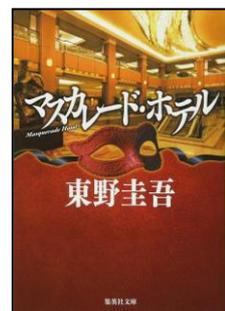
間もなく、韓国の平昌<sup>ピョンチャン</sup>でオリンピック、パラリンピック冬季競技大会が開催されます。4年に一度の大会にかかる選手たちの思いは、応援する私たちの胸を熱くします。学校図書館では「オリンピック、パラリンピックコーナー」を作り本の展示をしています。平昌オリンピック関連の新聞記事も掲示していく予定ですので、ぜひチェックしに来てください。



「新参者」



「ラプラスの魔女」



「マスカレード・ホテル」

## 東野圭吾さんの作品に注目！

現在、絶賛上映中の映画『祈りの幕が下りるとき』は、原作者、東野圭吾さんの「加賀恭一郎シリーズ」の10作品目を映画化したものです。加賀恭一郎シリーズは、2010年に俳優の阿部寛さん主演でTVドラマ化。その後、同シリーズ『麒麟の翼』が映画化され、今回のこの映画は、シリーズ最終話となります。

主人公の刑事、加賀恭一郎は事件を解決するだけではなく、事件の裏に隠された人間たちの心情を解き明かし、犯人の心をも解決する“人の心の謎を解く名刑事”としてミステリーファンの中でも特に人気が高いキャラクターです。加賀恭一郎シリーズは現在、メディア化コーナーに置いてあります。ぜひ読んでみてください。

東野圭吾さんの小説は、今年5月に公開される映画『ラプラスの魔女』、来年公開予定の『マスカレード・ホテル』の原作となっています。しばらく東野圭吾さんの作品から目が離せません。